



作成日：2011年 7月 28日
最新改訂日：2020年 12月 1日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : オイルムーバーT
 会社名 : 竹中産業株式会社
 住所 : 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1丁目5-5
 担当部門 : 開発部
 電話番号 : 03-3256-2355
 FAX番号 : 03-3254-8270
 受付時間 : 月曜日～金曜日(祝祭日除く) 9:00～17:00
 整理番号 : SDT-211 (油処理剤、洗浄剤)

2. 危険有害性の要約

重要または特有害な危険有害性

該当なし

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	: 分類対象外
可燃性/引火性ガス	: 分類対象外
可燃性/引火性エアゾール	: 分類対象外
支燃性/酸化性ガス	: 分類対象外
高压ガス	: 分類対象外
引火性液体	: 区分外
可燃性固体	: 分類対象外
自己反応性化学品	: 分類対象外
自然発火性液体	: 区分外
自然発火性固体	: 分類対象外
自己発熱性化学品	: 区分外
水反応可燃性化学品	: 区分外
酸化性液体	: 分類対象外
酸化性固体	: 分類対象外
有機過酸化物	: 分類対象外
金属腐食性物質	: 区分外

健康に対する有害性

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入: ガス)	: 分類対象外
急性毒性 (吸入: 蒸気)	: 分類できない
急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト)	: 分類できない
皮膚腐食性・刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発ガン性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
標的臓器・全身毒性 (単回暴露)	: 分類できない
標的臓器・全身毒性 (反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性）：分類できない
 水生環境有害性（慢性）：分類できない

GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル：絵表示なし

注意喚起語：なし

注意書き

【安全対策】

- ・使用前に安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面などの保護具を着用すること。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙しないこと。

【応急処置】

- ・飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。
- ・皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
- ・目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

【保管】

- ・密閉容器に保管すること。

【廃棄】

- ・内容物、容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物
 化学名または一般名：油処理剤（界面活性剤および水）
 成分および含有量：非イオン系界面活性剤
 水分 80 質量%以上
 化学特性（化学式）：特定できない。
 危険有害成分：含有しない

4. 応急処置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。必要に応じて医師の診断、手当を受けること。
 皮膚に付着した場合：多量の水、または温水で付着した部分を洗い流す。また、皮膚に異常がでた場合には、必要に応じて医師の診断、手当を受けること。
 目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。必要に応じて、医師の診断、手当を受けること。
 飲み込んだ場合：無理に吐かせないで、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐かせるとかえって肺への吸引などの危険が増す。口の中が汚染されている場合には、清浄な水で十分に洗浄する。

応急処置をする者の保護

：救護者は、保護手袋、保護眼鏡、保護面などの適切な保護具を着用すること。

医師に対する特別注意事項

：具体的な治療法が明確でない時は、日本中毒情報センター等へ連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤：指示はない。
 使ってはならない消火剤：情報なし。
 火災時の特有危険有害性：燃焼ガスには、一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には煙の吸入を避ける。
 消火を行う者の保護：消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 作業には、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する
環境に対する注意事項	: 流出して製品が河川、下水道などに排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法	: 漏出源を遮断し、漏れを止める。少量の場合は、土砂、おがくず、ウエス等に吸着させ、適切な容器に回収する。残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の場合は、盛り土などの不燃物で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
二次災害の防止法	: 情報なし。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼、洗浄のための設備を設置する。
注意事項	: 眼及び皮膚への接触を避ける。
安全取扱い注意事項	: 保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用し、作業後は手をよく洗う。
保管	
適切な保管条件	: 直射日光を避け、30℃以上の高温になる場所を避け密閉容器に保管する。 換気のよい場所に保管する。 氷点下で凍結するので、冬期は凍結しない場所に保管する。
安全な容器包装材料	: 密閉可能な容器を使用する。

8. 曝露防止及び保護措置

設備対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。
許容濃度	
管理濃度	: 設定されていない。 ¹⁾
日本産業衛生学会	: 設定されていない。 ²⁾
ACGIH	: 設定されていない。
保護具	
呼吸器の保護具	: ミスト・蒸気が発生する場合は、必要に応じて防毒マスク（有機ガス用）を着用する。
手の保護具	: ゴム製の保護手袋を着用する。
目の保護具	: 飛沫が飛ぶ場合は普通眼鏡型かゴーグル型を着用する。
皮膚および身体の保護具	: 長袖作業衣を着用する。
適切な衛生対策	: 作業中は飲食、喫煙を行なわない。休憩場所には、手洗い、洗眼などの設備を設け、取扱い後には手や顔などをよく洗浄する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状	: 液体（常温）
色	: 無色透明
臭い	: 無臭
pH	: 9.8
物理的状态が変化する特定の温度	
引火点	: 引火性なし
沸点	: 100℃以上（初留点）
分解温度	: データなし
発火点	: データなし
爆発特性	
爆発限界	: データなし

蒸気圧	: データなし
溶解性	: 水に可溶
水溶解性	: 易溶
密度	: 1.00
溶媒溶解性	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱いでは、熱、光、衝撃に対して化学的に安定。 自己重合性はない。
反応性	: 特になし
避けるべき条件	: 情報なし
危険有害な分解性生物	: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	
経口投与	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: LD50 3,100mg/kg (ラット) ³⁾
経皮投与	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
蒸気吸入	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
粉塵/ミスト吸入	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
皮膚腐食性/刺激性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
呼吸器感作性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
皮膚感作性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
生殖細胞変異原性 (変異原性)	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
発がん性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 発がん性は認められない。 ³⁾
生殖毒性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
特定標的臓器-単回暴露	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
特定標的臓器-反復暴露	

(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: T L m = 6 5 0 m g / L (魚類、キンギョ) ³⁾
残留性/分解性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 生分解性は良い。 ³⁾
生態蓄積性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし
土壤中の移動性	
(製品のデータ)	: 情報なし
(成分のデータ)	: 情報なし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 焼却する場合、関連法規・法令を遵守する。廃棄する場合、内容物を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。
汚染容器・包装	: 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。廃棄物処理法（廃棄物及び清掃に関する法律）、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

1 4. 輸送上の注意

国際法規制	: 適用されない。
国連番号	: 適用されない。
国連輸送名	: 適用されない。
国連分類	: 適用されない。
容器等級	: 適用されない。
海洋汚染物質	: 非該当
輸送の特定の安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

国内適用法	
化審法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
安衛法	: 該当しない
毒劇物法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
火薬取締法	: 該当しない
高圧ガス保安法	: 該当しない
化学物質管理促進法(PRTR)	: 該当しない

16. その他の情報

引用文献

- 1) 「産業衛生学会誌」 (2009) (日本産業衛生学会)
- 2) 「TLVs and BEIs」 (2005) (ACGIH)
- 3) 「界面活性剤の安全性および生分解性に関するデータ集」日本界面活性剤工業会

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性についてはいかなる保証をなすものではありません。また、法令の改正および新しい知見に基づいて改訂されることがあります。本製品安全シートは、本製品の通常の手扱いを対象としてあり、安全な取扱いを確保するための参考情報としまして、取り扱う事業者へ提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考に自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願い致します。